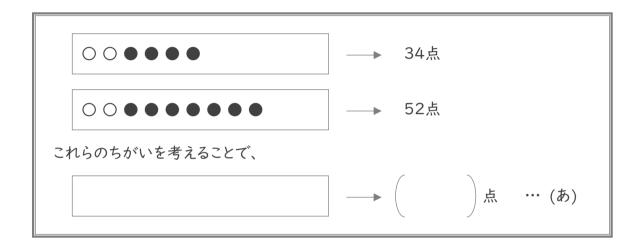
さしひいて考えて

<u>年 組</u> 名前

/ 6

- 白い玉と黒い玉には、それぞれ I つあたりの得点が決まっていて、 白い玉が2つと 黒い玉が4つ では 34点、 白い玉が2つと 黒い玉が7つ では 52点 になります。 このとき、白い玉 I つと 黒い玉 I つ の得点をそれぞれ図を使って考えます。
- ① 白い玉(○)や黒い玉(●)、または数字を書き入れることで、下の図を完成させましょう。

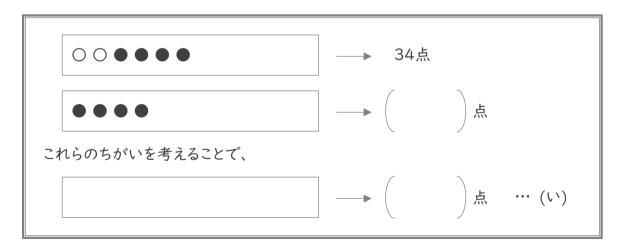


② 上の図の(あ)のことから、黒い玉1つの得点を求めましょう。

(式)

点

③ 白い玉 | つ の得点を求めるための下の図を完成させましょう。



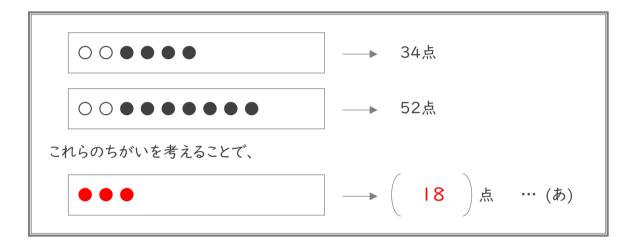
④ 上の図の(い)のことから、白い玉1つの得点を求めましょう。

(式)

点

/ 6

- 白い玉と黒い玉には、それぞれ I つあたりの得点が決まっていて、 白い玉が2つと 黒い玉が4つ では 34点、 白い玉が2つと 黒い玉が7つ では 52点 になります。 このとき、白い玉 I つと 黒い玉 I つの得点をそれぞれ図を使って考えます。
- ① 白い玉(○)や黒い玉(●)、または数字を書き入れることで、下の図を完成させましょう。

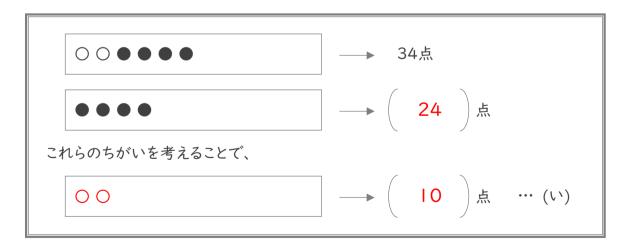


② 上の図の(あ)のことから、黒い玉1つの得点を求めましょう。

(式) $18 \div 3 = 6$

6 点

③ 白い玉1つの得点を求めるための下の図を完成させましょう。



④ 上の図の(い)のことから、白い玉1つの得点を求めましょう。

(式) 10÷2=5

5 点